

2014年11月10日

各位

株式会社 鶴 弥
代表取締役社長 鶴見 哲

F形・J形瓦用転落防止安全部材「安心金具」発売のお知らせ

この度、当社はオリジナル副資材として新商品「安心金具」を発売させて頂くこととなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 新商品名

- 「安心金具 F形(Uタイプ)」
- 「安心金具 F形(フラット)」
- 「安心金具 J形」

2. 開発の経緯

近年、長期優良住宅や太陽光発電システム設置の普及によって、屋根上で点検やリフォーム等の補修作業を行う機会が増えています。屋根上での高所作業における作業者の安全は、足場等の設置により徹底されていますが、建築物の立地条件や作業条件により、安全の確保が十分でない場合があります。

当社はこれまで、屋根に関わる作業者の安全面について考慮した安全部材として、F形瓦用のオリジナル副資材「親綱金具」を開発し、販売に努めて参りました。

この度、お客様からのご要望によりJ形瓦用をラインナップに追加すると共に、更なる付加価値を追求し、従来品から仕様を変更することで、使用方法を拡張した「安心金具」を開発いたしました。これにより、当社製品以外の瓦にも適用可能となった上、勾配屋根上での作業の安全性をより広範囲で確保できるようになりました。

商品概要については、次項以降の添付資料をご参照下さい。

3. 発売日

2014年11月10日

4. 本件商品の詳細に関するお問い合わせ先

開発部 青木

TEL : 0569-49-0550

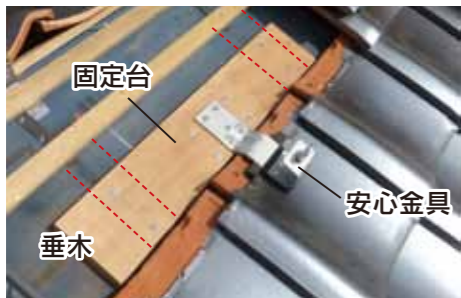
FAX : 0569-49-0553

E-mail : kaihatsu@try110.com

以上

しっかり固定できる安心の取付け方法！

安心金具本体は、しっかりと垂木固定された2枚重ねの固定台に取付けます。また、安心金具本体は固定台上であれば、瓦の形状に合わせて、取付け位置を左右に調整できます。

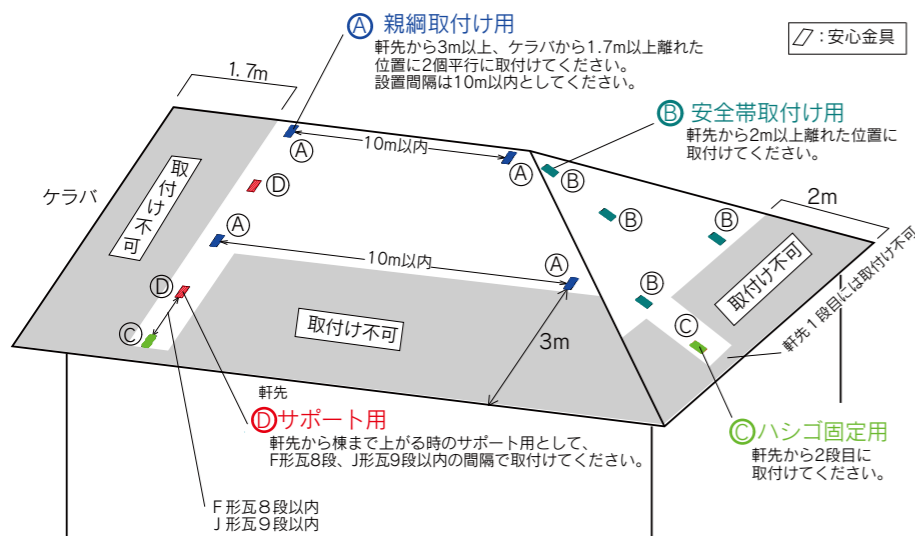


■取付条件

下地		仕様等 (厚みは 12mm)
野地板	種類	構造用合板 (JAS 適合品)
		コンクリート型枠用合板 (JAS 適合品)
		普通合板 1 類 (JAS 適合品)
垂木	間隔	455mm 以下

【※上記以外の下地強度が得られない条件(リフォームなど)での使用については、弊社は責任を負いかねます。】

■安心金具設置位置



※安心金具は、安全に使用するために、用途(A~D)によって取付け位置のルールが決まっています。左記の取付け位置を必ず守ってください。
取付け個数は、屋根の形状や用途に応じて配置し、決定してください。
※取付け位置を守らない場合、落下時に軒先の瓦が破損し、切断面にて安全帯が切断するおそれがあります。

梱包内容



セット内容

部材名	個数	材質
安心金具本体	2	SUS304
アイボルト M8	2	SUS304
ロックナット M8	2	SUSXM7
防水シート	2	ゴム改質アスファルト
木ネジ 6 × 45	8	SUSXM7
木ネジ 6 × 65	20	SUSXM7
固定台	4	耐水合板
取扱説明書	1	-

【定価】6,500円(税抜)/セット(1セット2個入り)

※F・J形すべて同額です。※安心金具本体以外の部材はF・J形すべて同一です。

■販売

■特約店

Tsuruya 株式会社 鶴弥

本社 〒475-8528 愛知県半田市市の崎町2番地12
営業部 TEL.0569-29-4999 FAX.0569-28-5566(販売・価格)
ホームページ

www.try110.com

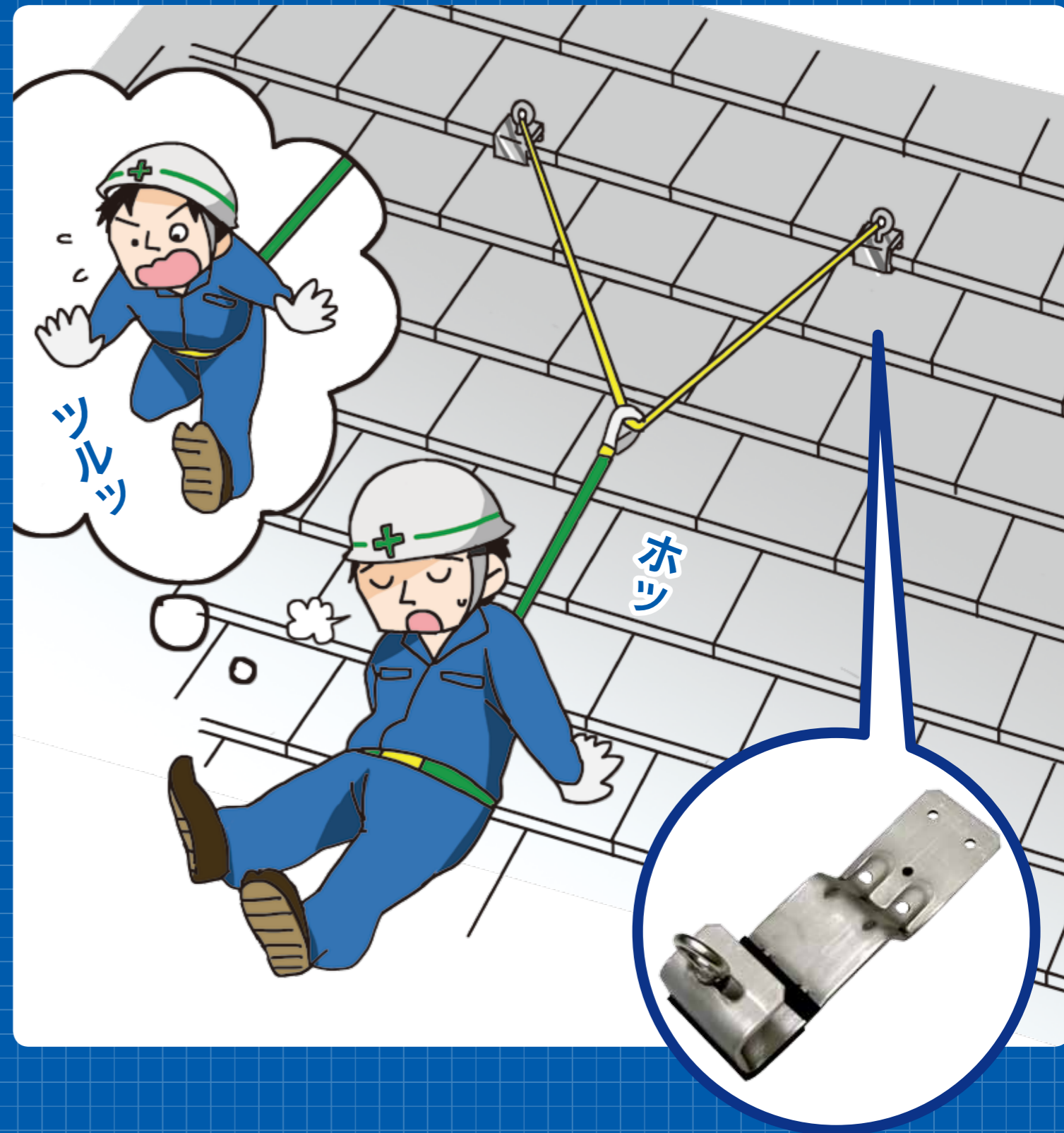
2014年11月現在

屋根からの転落防止対策

あ ん し ん か な ぐ

安心金具

屋根の上に命綱を張ることができる部材です。





屋根上の作業に関わる全ての人々のために、 安心金具の設置をお勧めします。

屋根上の作業は何がある？

屋根の点検	テレビアンテナ工事
太陽光発電工事	雪下ろし

など、意外に多い！

建設業の労働災害で一番多いのが墜落・転落。※1
落下防止処置があれば防げる事故も多いのです。

※1 死亡数は367人中、墜落・転落は157人と4割以上を占めています。(建設業) 厚生労働省労働災害統計確定値(平成24年)より

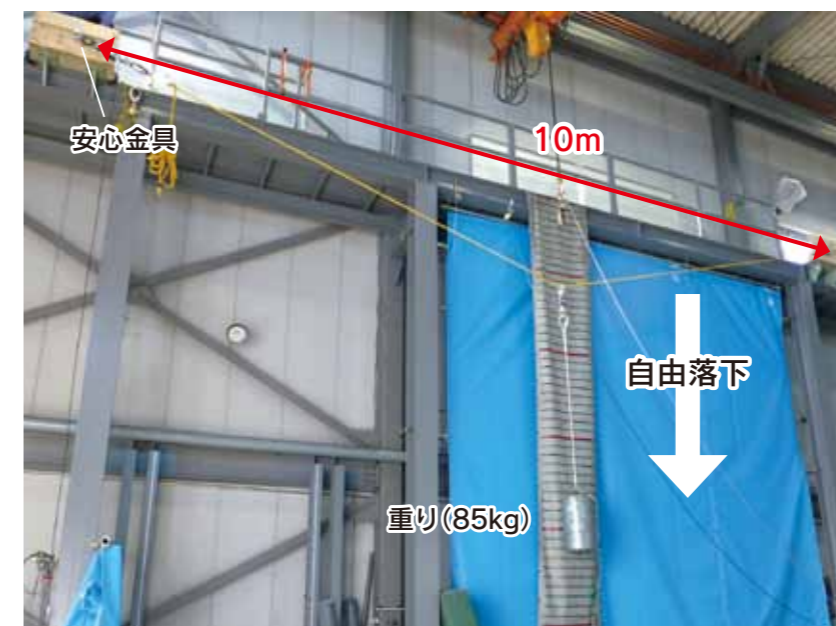
お客様の住宅で転落事故が発生した場合、多くの損害(人的、物的、心的)が発生します。

大事には至らなくても、事故が発生すると気持ちのよいものではありません。

(専門工事業者様を対象としています。)

落下試験でも安全性が確認されました！

(社) 仮設工業会で落下試験を実施し、適合判定となりました。10m離れた一对の安心金具に親綱を張り、親綱の中心に安全帯を介して重り(85kg)を設置し、重りを垂直に自由落下させても安心金具に破断はありませんでした。



落下試験

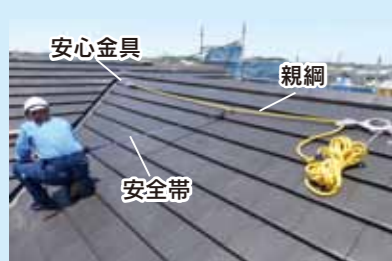


試験結果証明書

安心金具は屋根の大きさや形状によって、4つの使い方があります！

設置後はいつでも使える常設タイプ

A 親綱を張る

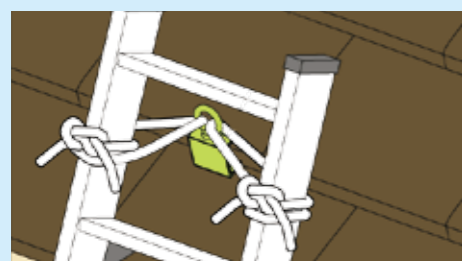


使用法はとても簡単！
①安心金具に親綱を設置します。
②安心金具間に張った親綱に安全帯を掛けて使用します。

B 安全帯を直接掛ける



C ハシゴを固定する



D 上り降りをサポートする

軒先から棟まで上る際に、その中間地点(F形瓦8段、J形瓦9段以内)に設置することで、より安全に上り降りできます。

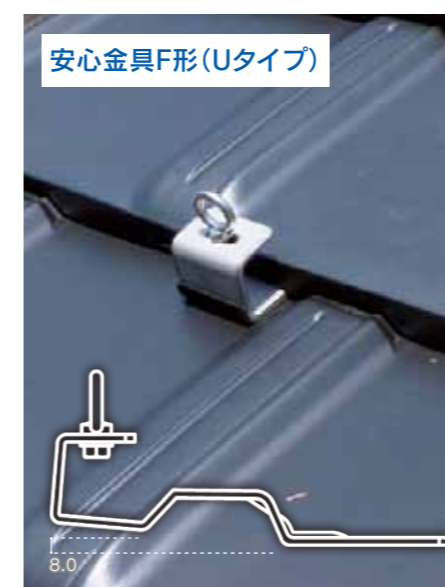


これらを組み合わせることで、屋根への上り降りや移動においても、安心・安全に作業できます。(設置位置の詳細は、裏面をご覧ください。)

F形瓦・J形瓦に使えます！

安心金具にはF形瓦用とJ形瓦用があり、多様な瓦形状に対応しています。また、当社以外のF形40やJ形53A・Bにも対応できます。

※対応瓦の詳細はお問い合わせください。※水返しの高さによっては対応していない場合があります。※M形(サンレイ)には使用できませんのでご注意ください。



- スーパートライ110タイプI
- スーパートライ110タイプIII
- その他Uタイプ瓦



- スーパートライ110タイプII
- スーパートライ110スマート
- その他フラットタイプ瓦



- エース
- スーパーエースJ1、J2
- その他53A、53B瓦